

令和5年度
事業報告書



社会福祉法人 安代会
Social Welfare Corporation Ashirokai

I 法人概要

1 経営理念

社会福祉法人安代会 CI コーポレートアイデンティティ

MISSION

理念

「一生も、一瞬も。」

人は尊く、儚い人生を歩んでいます。

歩み続けた人生には、かけがえのない記憶や思い出が詰まっていて、
私たちはそれに寄り添うことを許される存在です。

寄り添うという言葉は簡単に聞こえるかもしれませんが、
決してそうではなく、視野を広げ、心を重ねるケアが必要です。

そのためには、その人を知り、共に暮らし、
想いをカタチにすることが大切なことだと思います。

「一瞬」の喜びや悲しみも共感すること、「一生涯」この郷土で暮らす価値を
提供するというのが私たちの根幹に存在しています。

高齢社会を迎える日本、私たちはより一層社会の期待を背負っています。
歩みを止めず今日より明日、明日より未来が輝く社会づくりを実現する

一歩先行く社会福祉法人を目指します。

VISION

ビジョン

私たちは最善のケアをもって、
関わる全ての人が安心な生活を送れる社会を作ります。

VALUE

価値観

一人一人のらしさ、その人らしい生活が続けられる環境を作ります。

寄り添うことを大切に、心が通うコミュニケーションで対応します。

八幡平市に「働きたくなる会社」「働く喜び」を感じられる企業としてあり続けます。

介護業界の誇り、素晴らしさを体現し、業界の価値を高めることに貢献します。

ACTION

行動指針

I

相手軸

相手の立場になって考え、行動する。

II

尊厳

尊重の姿勢、敬う心を大切にする。

III

チームワーク

助け合いの姿勢と行動。

IV

責任感

業務を完遂させ、責任を持つ。

V

表情

笑顔で接し、笑顔を引き出す。

VI

原点

初心を忘れず、常に向上心。

VII

対話

丁寧なコミュニケーション。

2 事業概要

□第一種社会福祉事業

特別養護老人ホームりんどう苑 定員 58名

□第二種社会福祉事業

老人短期入所事業

りんどう苑短期入所事業所 定員 8名

老人デイサービス事業

りんどう苑デイサービスセンター 定員 30名

ふれあいセンター安代デイサービスセンター 定員 30名

老人居宅介護等事業

ふれあいセンター安代訪問介護事業所

老人介護支援センター

りんどう苑在宅介護支援センター

障害福祉サービス事業

ふれあいセンター安代訪問介護事業所（基準該当）

認知症対応型共同生活介護

グループホームやがみ 定員 9名

□公益事業

居宅介護支援事業

安代会居宅介護支援事業所

生活支援ハウスの受託経営

ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス 定員 10名

II 法人使命の推進状況

1 令和5年度の重点目標

(1) サービスの質の向上

L I F E のデータベースを用いたP D C Aサイクルを進め、科学的視点を加えた介護サービスを深化させる。

(2) 事業継続計画（B C P）の整備

自然災害や緊急事態、感染症等のリスクに対する計画を整備する。各種防災設備の定期点検、実効性のある訓練、飲料水や食料をはじめとする生活物資を適正に備蓄する。

(3) 地域との関係性

コロナ禍においても、利用者の生活が施設やサービスのみで完結することなく、行事やボランティア活動を通して交流を支援する。

2 基本理念、基本方針並びに令和5年度重点目標に基づく評価

前記の重点目標を掲げ各事業所が事業実施したが、特筆すべき点は以下のとおりである。

- (1) L I F E のデータベースの活用には至っておらず発展途上である。データの提出については各事業所において進めているが、著明な科学的な視点に基づいた介護にはなっていない。厚生労働省からのフィードバックされる情報も具体的な内容となっていないことから、活用について検討していく必要がある。
- (2) 各事業所においてBCP（事業継続計画、以下「BCP」と呼ぶ）を作成した。その過程で、自然災害に対する備品の不備や器具（発電機等）の故障等が確認されたことから、整備等を進めた。今後も、準備を万全にしながら、より実践的な訓練を目指す。感染症では、新型コロナウイルス感染症が感染症法上、第5類に分類されたものの、高齢者福祉施設においては従前と何ら変わりなく、脅威は続いている。特別養護老人ホームでは感染症の蔓延が繰り返され、度々、サービスの受入を制限するなど事業に大きく影響した。また、新型コロナウイルス感染症のような新興感染症が今後も発生すると予測しながらの事業継続が求められる。
- (3) 感染症を繰り返したことで、コロナ禍以前のような行事等に取り組むことができなかった。感染状況がひと段落しているときはバスハイクに出掛けるなど、施設外で過ごすことができたものの、面会の制限や関係者以外の来苑を制限したことから、交流機会は増えなかった。また、安代児童民生委員や沢目むつみ会の屋外でのボランティア活動は継続されたが、屋内活動や新たな団体等の活動はなかった。感染症の予防とボランティア受入について検討が必要である。

Ⅲ 法人経営の具体的推進

1 法人運営状況

社会福祉法人として、地域福祉の中心的な担い手としてますます効果的、効率的な経営の実践が求められている。経営組織には高い公益性が求められており、令和5年度においてもガバナンス（組織統治）の強化により、自律的に適正な法人運営を実施できたと思われる。

(1) 評議員会開催状況

開催年月日	決議事項
令和5年6月23日	令和5年度定時評議員会 議案第1号 令和4年度社会福祉法人安代会決算について 議案第2号 社会福祉法人安代会理事として米川紀子氏を選任することについて 議案第3号 社会福祉法人安代会理事として石坂勇氏を選任することについて 議案第4号 社会福祉法人安代会理事として杉本泰憲氏を選任することについて 議案第5号 社会福祉法人安代会理事として種市月子氏を選任することについて 議案第6号 社会福祉法人安代会理事として小山田克則氏を選任することについて 議案第7号 社会福祉法人安代会理事として奈良忍氏を選任することについて

	議案第 8 号 社会福祉法人安代会監事として山本正信氏を選任することについて
	議案第 9 号 社会福祉法人安代会監事として工藤加寿子氏を選任することについて

(2) 理事会開催状況

開催年月日	決議事項
令和 5 年 6 月 6 日	令和 5 年度第 1 回理事会 議案第 1 号 令和 4 年度社会福祉法人安代会事業報告について 議案第 2 号 令和 4 年度社会福祉法人安代会決算について 議案第 3 号 令和 5 年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第 1 号）（案）について 議案第 4 号 令和 5 年度グループホームやがみ拠点区分補正予算（第 1 号）（案）について 議案第 5 号 令和 5 年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス拠点区分補正予算（第 1 号）（案）について 議案第 6 号 社会福祉法人安代会理事候補者の選任について 議案第 7 号 社会福祉法人安代会監事候補者の選任について 議案第 8 号 令和 5 年度社会福祉法人安代会定時評議会について
令和 5 年 6 月 23 日	令和 5 年度第 2 回理事会 議案第 1 号 社会福祉法人安代会理事長の選定について
令和 5 年 9 月 28 日	令和 5 年度第 3 回理事会 議案第 1 号 社会福祉法人安代会役職員等慶弔規程の一部改正について 議案第 2 号 令和 5 年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第 2 号）（案）について 議案第 3 号 令和 5 年度ふれあいセンター安代拠点区分補正予算（第 1 号）（案）について 議案第 4 号 令和 5 年度グループホームやがみ拠点区分補正予算（第 2 号）（案）について 議案第 5 号 令和 5 年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス補正予算（第 2 号）（案）について
令和 5 年 11 月 8 日	令和 5 年度第 4 回理事会 議案第 1 号 社会福祉法人安代会評議員候補者の選任について 議案第 2 号 社会福祉法人安代会評議員選任・解任委員の選任について 議案第 3 号 社会福祉法人安代会評議員選任・解任委員会について
令和 5 年 12 月 27 日	令和 5 年度第 5 回理事会 議案第 1 号 社会福祉法人安代会苦情解決第三者委員の選任について

	議案第 2 号 令和 5 年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第 3 号）（案）について 議案第 3 号 令和 5 年度ふれあいセンター安代拠点区分補正予算（第 2 号）（案）について 議案第 4 号 令和 5 年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス拠点区分補正予算（第 3 号）（案）について
令和 6 年 3 月 28 日	令和 5 年度第 6 回理事会 議案第 1 号 社会福祉法人安代会職員給与規程の一部改正について 議案第 2 号 特別養護老人ホームりんどう苑運営規程の一部改正について 議案第 3 号 りんどう苑短期入所事業所運営規程の一部改正について 議案第 4 号 りんどう苑短期入所事業所（空床利用型）運営規程の一部改正について 議案第 5 号 りんどう苑デイサービスセンター運営規程の一部改正について 議案第 6 号 安代会居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について 議案第 7 号 ふれあいセンター安代デイサービスセンター運営規程の一部改正について 議案第 8 号 グループホームやがみ運営規程の一部改正について 議案第 9 号 令和 5 年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分補正予算（第 4 号）（案）について 議案第 10 号 令和 5 年度ふれあいセンター安代拠点区分補正予算（第 3 号）（案）について 議案第 11 号 令和 5 年度グループホームやがみ拠点区分補正予算（第 3 号）（案）について 議案第 12 号 令和 5 年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス拠点区分補正予算（第 4 号）（案）について 議案第 13 号 令和 6 年度社会福祉法人安代会事業計画（案）について 議案第 14 号 令和 6 年度特別養護老人ホームりんどう苑拠点区分予算（案）について 議案第 15 号 令和 6 年度ふれあいセンター安代拠点区分予算（案）について 議案第 16 号 令和 6 年度グループホームやがみ拠点区分予算（案）について 議案第 17 号 令和 6 年度ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス拠点区分予算（案）について 議案第 18 号 令和 6 年度社会福祉法人安代会資金運用計画（案）

	について
--	------

(3) 監事監査

開催年月日	内 容
令和5年5月29日	令和4年度決算監査、令和5年3月分出納監査
令和5年8月28日	令和5年4月分から令和5年7月分までの出納監査
令和5年12月26日	令和5年8月分から令和5年11月分までの出納監査
令和6年3月26日	令和5年12月分から令和6年2月分までの出納監査

(4) 外部会計監査

開催年月日	内 容
令和5年5月1日	1月から3月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等
令和5年5月22日	令和4年度会計決算監査（財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援業務）
令和5年9月26日	4月から7月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等
令和5年11月6日	8月から9月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等
令和6年3月4日	10月から1月分試算表の確認、小口現金の確認、現金取引の確認等

(5) 中長期計画策定委員会

開催年月日	内 容
未開催	中長期計画（2019 から 2023 年度）の検証

2 各主要会議の開催状況

事業運営における課題について対策や情報共有を行い、ガバナンスの確立に努めた。

(1) 経営会議

開催年月日	内 容	参加者数
令和5年4月17日	経営実績シート、令和4年度事業報告書の作成について、令和5年度事業計画について、令和5年度予算について、令和5年度介護職員処遇改善計画、介護職員等特定処遇改善計画、ベースアップ等支援計画について、老人保健施設「白鷺」について、八幡平市ボランティアポイントについて、新型コロナウイルス感染症第5類への移行について	9名
令和5年5月16日	経営実績シート、新型コロナウイルス感染症の第5類以降の対応について、令和5年度人事考課・令和4年度下半期の取組について	7名
令和5年6月15日	経営実績シート、令和4年度決算について、りんどう苑夏祭りの可否について	10名
令和5年7月18日	経営実績シート	8名
令和5年8月15日	経営実績シート	10名

令和5年9月15日	経営実績シート	10名
令和5年10月16日	経営実績シート、水道光熱費等の経費について	10名
令和5年11月15日	経営実績シート、10月23日のふれあいデイサービスセンター車両の人身事故について	8名
令和5年12月15日	経営実績シート、令和6年度事業計画・予算編成案について	10名
令和6年1月29日	経営実績シート、令和6年度事業計画・予算編成案について、年度末面談の日程について	書面通達
令和6年2月16日	経営実績シート、令和5年12月分までの事業活動計算書について、中長期計画策定について、令和5年度燃料光熱費及び水道費について、介護保険第9期計画に伴う報酬改定について、令和6年度の事業について	10名
令和6年3月15日	経営実績シート、令和6年度辞令交付式、令和6年度所定休日計画、令和6年度介護職員等処遇改善補助金に係る処遇改善計画、自然災害・感染症BCP発出について、令和6年度人事異動について	10名

(2) 苦情解決第三者委員会議

開催年月日	内 容	参加者数
令和6年3月14日	令和5年度安代会苦情相談報告並びに意見交換	第三者委員 2名 苦情解決責任者 1名 苦情受付担当者 5名

(3) 入所判定会議

開催年月日	内 容	参加者数
令和5年5月31日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	6名
令和5年7月28日	優先待機者から入所決定の事務局会議	5名
令和5年8月23日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	6名
令和5年11月9日	優先待機者から入所決定の事務局会議	5名
令和5年11月29日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	6名
令和6年2月1日	優先待機者から入所決定の事務局会議	5名
令和6年2月28日	第三者（行政）を交えて委員会を開催し優先待機者を決定	6名

(4) 給食会議

開催年月日	内 容	参加者数
令和5年4月17日	各事業所5月行事予定、献立見直し、とろみ調整食品の検討	4名
令和5年5月16日	各事業所6月行事予定、献立見直し、盛り付け量、新型コロナウイルス感染症5類移行後の対応について	4名
令和5年6月19日	各事業所7月行事予定、献立見直し、衛生点検実施につ	4名

令和5年7月18日	いて	
令和5年8月21日	各事業所8月行事予定、献立見直し、災害時の食材管理	3名
	各事業所9月行事予定、献立見直し、猛暑による温度管理方法について、配膳時間の検討	5名
令和5年9月19日	各事業所10月行事予定、献立見直し、朝食普通出し評価、猛暑による物流への影響	4名
令和5年10月16日	各事業所11月行事予定、献立見直し	4名
令和5年11月20日	各事業所12月行事予定、献立見直し、ミキサー状の食事のとりみについて、食材カットの大きさ、インフルエンザ罹患（家族含む）時の出勤について	4名
令和5年12月18日	各事業所1月行事予定、献立見直し、配膳時間について、ミキサー状の食事のとりみについて	4名
令和6年1月15日	各事業所2月行事予定、献立見直し、朝食一斉出しについて、新型コロナウイルス感染症施設内クラスター発生について	3名
令和6年2月20日	各事業所3月行事予定、配膳時間について、行事食の加算について、食中毒について	4名
令和6年3月18日	各事業所4月行事予定、献立見直し、取り扱い製品の変更について	4名

3 人事管理の状況

「パワハラ防止法」が先行して施行され、安代会においても規程等を整備した。介護保険法上においても規程が求められたことから、各事業所の運営規程にも明記した。言葉としての認知度は徐々に高まっているものの、内容については不十分な理解に留まっている職員も多いため、今後は他のハラスメントを含めた研修が必要である。また、新たに創設された「産後パパ育休」を取得した職員が2名あり、男性職員においても育休取得の機運が芽生えてきている。

4月からパート職員2名を正規職員として登用し、新卒の事務職員1名を新たに迎えた。残念ながら事務職員は諸事情により退職したものの、社会人の介護福祉士1名、未経験者で他業種から1名の介護職員は期待以上の成長を遂げた。介護支援専門員と訪問介護事業所の高齢化が進み、後進の育成にも注力しなければならないが、今後の事業の見通しも考慮しながら専門職の採用を考えていかなければならない。令和5年度をもって正規職員2名とパート職員1名の退職があったものの、令和6年度から新たに正規職員2名とパート職員1名を迎えることができた。今後、毎年度、退職者1名以上となることから、年齢問わず採用を考えていかなければならない。

(1) 採用・退職の状況

職種	令和5年3月31日 の職員数				年間就任・退任						令和6年3月31日 の職員数			
	正職員	有期職員		計	正職員		有期職員				正職員	有期職員		計
		常勤職員	非常勤職員		就任	退任	常勤職員		非常勤職員			常勤職員	非常勤職員	
							就任	退任	就任	退任				
施設長	1			1							1			1
管理者	5			5	1	1					5			5
事務員	2			2	1	1					2			2
生活相談員	3			3	1	1					3			3
介護支援 専門員	2	2		4							2	2		4
介護職員	29	9	3	41	2	2		2			29	7	3	39
看護職員	5		2	7							5		2	7
管理栄養 士	1			1							1			1
機能訓練 指導員	1			1							1			1
歯科衛生 士			1	1									1	1
調理員		1		1								1		1
用務員			5	5									5	5
運転手兼 介助員			2	2									2	2
合計	49	12	13	74	5	5	0	2	0	0	49	10	13	72

1 上記の員数は主たる職種のみを掲載

(2) 職員研修の状況

ア 施設外研修

年月日	研修名	参加数
令和5年4月21日	バーセルインデックス評価研修(オンライン)	2名
令和5年5月21日	いわて摂食嚥下リハビリテーション研究会	1名
令和5年5月24日	人事考課研修(オンライン)	1名
令和5年5月24日	岩手県認知症介護基礎研修(オンライン)	2名
令和5年5月25日	安全運転管理者等講習	1名
令和5年6月7日	リスクマネジメント研修(基礎編)(オンライン)	1名
令和5年6月14日	算定基礎届事務講習会	1名
令和5年6月20日	虐待防止研修～従事者による虐待の防止と支援～(基礎編)(オンライン)	1名
令和5年6月22日	岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ(前期)	1名

令和5年7月3日	令和5年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程（管理職員編）	1名
令和5年7月12日	第11回入浴施設衛生管理セミナー	1名
令和5年7月13日	岩手県認知症介護実践者研修第1期（1回目）	2名
令和5年7月18日	岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ（後期）	1名
令和5年7月25日	施設看護師の専門性と具体的な動き方（オンライン）	1名
令和5年7月27日	事業継続計画（BCP）策定セミナー	1名
令和5年7月29日	認知症シンポジウム テーマ：認知症になってもみんなで暮らせるまち	1名
令和5年7月29日	県総合防災訓練における岩手県災害派遣福祉チーム活動訓練	1名
令和5年7月31日	岩手県認知症介護実践者研修第2期（1回目）	1名
令和5年8月1日	メンタルヘルス研修（管理者編）	1名
令和5年8月4日	福祉施設の自己評価・第三者評価研修会（1回目）	2名
令和5年8月7日	福祉施設の自己評価・第三者評価研修会（2回目）	2名
令和5年8月23日	岩手県認知症介護実践者研修第1期（2回目）	2名
令和5年8月23日	岩手県社会福祉研修 特定課題：相談支援研修	2名
令和5年8月30日	都道府県経営協セミナー	1名
令和5年9月5日	岩手県社会福祉研修 特定課題：苦情相談・解決研修	2名
令和5年9月5日	岩手県認知症介護実践者研修第2期（2回目）	1名
令和5年9月9日	岩手県介護福祉士会「VR認知症体験会」	1名
令和5年9月14日	コミュニティワーク研修「災害とレジリエンス」	1名
令和5年9月22日	八幡平市栄養士等情報交換会	1名
令和5年9月29日	岩手県認知症介護実践者研修第1期（3回目）	2名
令和5年10月2日	認知症対応型サービス事業管理者研修	1名
令和5年10月13日	岩手県認知症介護実践者研修第2期（3回目）	1名
令和5年10月14日	第4回 LMC 地域交流会	8名
令和5年10月16日	ケアマネ支援センター巡回相談研修会	1名
令和5年10月17日	令和5年度第2回岩手地区介護支援専門員協議会研修	1名
令和5年10月25日	福祉用具展示会&セミナー	2名
令和5年10月30日	令和5年度メンタルヘルス研修（セルフケア）（オンライン）	1名
令和5年11月9日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者編）	1名
令和5年11月10日	中央研修会「サービス提供責任者業務の見直しと運営指導について」（オンライン）	1名
令和5年11月10日	岩手県災害派遣福祉チーム員スキルアップ研修2	1名
令和5年11月13日	自立支援型ケア会議説明会	1名
令和5年11月14日	介護支援専門員 専門Ⅱ更新研修	1名
令和5年11月15日	令和5年度 第1回 介護ロボット導入オンライン研修会	2名
令和5年11月27日	社会福祉法人の経営力強化～財務会計と労務管理～	1名
令和5年11月28日	いわて介護施設職員研修会	1名
令和5年11月30日	社会福祉法人の経営力強化～財務会計と労務管理～（オンライン）	1名
令和5年12月1日	令和5年度第2回介護支援専門員研修会	1名
令和5年12月6日	岩手八幡平地域福祉サービス苦情解決情報交換会	1名
令和5年12月11日	介護予防ケアマネジメントオンデマンド研修（オンライン）	1名
令和5年12月12日	福祉人材定着支援セミナー（集合型）	1名
令和5年12月20日	社会福祉法人会計基準実践的基礎講習（オンライン）	1名
令和6年1月12日	リスクマネジメント研修会（オンライン）	2名
令和6年1月12日	成年後見制度普及権利擁護体制整備研修	1名
令和6年1月13日	盛岡北部行政事務組合在宅医療介護連携推進協議会主催研修会	2名
令和6年1月16日	岩手県ホームヘルパー協議会令和5年度第2回現任者研修会（オンライン）	1名
令和6年1月18日	令和5年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員編）（オンライン）	1名

令和6年1月19日	職域型年金委員研修会	1名
令和6年1月22日	令和5年度第1回八幡平市地域ケア会議及び研修会	4名
令和6年1月25日	令和5年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修	1名
令和6年2月8日	第12回産業保健「健康支援セミナー」	1名
令和6年2月19日	自立支援型地域ケア模擬会議	1名
令和6年2月21日	支えよう、認知症の方が地域で暮らすために～本人、家族と多職種の関わり方～(オンライン)	1名
令和6年2月24日	在宅医療介護連携推進合同研修会	3名
令和6年3月6日	中央ブロック高齢者福祉協議会第3回理事会総会 施設長研修会	1名
令和6年3月23日	令和6年介護報酬改定説明会	3名

イ 施設内研修

年月日	内容
令和5年4月1日	安代会新任職員研修 法人理念、各種規則・規定等 講師：施設長、看護師長、生活相談員、防災管理者、事務
令和5年4月29日 ～5月8日	第1回「手指衛生について」動画研修 「ガウンテクニックシュミレーション」実技 主催：感染対策委員会 講師：看護職員
令和5年4月29日 ～5月15日	第1回「高齢者施設における感染対策」(動画研修 感想提出) 主催：感染症対策委員会
令和5年5月16日 ～5月31日	第1回「認知症ケア」について(動画研修 感想提出) 主催：認知症ケア委員会
令和5年6月5日 ～6月30日	誤嚥事故予防セミナー「安全な食事支援のために」 (動画研修 感想提出) 主催：食事サービス委員会
令和5年7月20日 ～7月31日	「緊急時の対応について」(動画研修 感想提出) 主催：看護職員
令和5年7月28日 ～8月19日	第1回「鼻腔内の痰吸引」(実技指導の実施) 主催：痰吸引安全委員会 講師：医療的ケア指導者
令和5年9月26日 ～10月9日	「看取り介護とは？終末期の亡くなる兆候と介護職員としての関わり方」(動画研修 感想提出) 主催：看護職員
令和5年9月26日 ～10月9日	「間違えない服薬 ダブルチェックと指さし確認の方法」(動画研修 感想提出) 主催：看護職員
令和5年10月2日 ～10月23日	第2回「認知症と傾聴」「適切な接遇は認知症ケアに繋がる」 (動画研修 感想提出) 主催：認知症ケア委員会
令和5年11月20日 ～12月10日	第2回「口腔ケア」(実技指導の実施) 主催：痰吸引安全委員会 講師：医療的ケア指導者

令和5年11月25日	第1回「リスクマネジメント マニュアルの確認」 「介護事故のPDCAサイクルについて」 主催：リスクマネジメント委員会
令和5年11月25日	第1回「身体拘束 マニュアルの確認」 「スピーチロックについて」 主催：身体拘束適正化委員会
令和6年2月7日 ～2月21日	第2回「ノロウイルス感染予防 環境清掃」 (動画研修 感想提出) 主催：感染症対策委員会
令和6年2月8日 ～2月28日	「①陰部洗浄の目的と手順 ②陰部洗浄の基本」 (動画研修 感想提出) 主催：排泄検討委員会
令和6年2月8日 ～2月28日	「①クッションのあて方 ②仰臥位から側臥位の体位交換」 (動画研修 感想提出) 主催：褥瘡予防対策委員会
令和6年2月26日	第2回「リスクマネジメント 危険予知トレーニング」 主催：リスクマネジメント委員会
令和6年2月26日	第2回「身体拘束 事例検討」 主催：身体拘束適正化委員会

(3) 自己啓発支援

内訳	人数	助成金額
自己啓発支援助成金	1名	5,000円

4 財務管理の状況

在宅サービス利用者の減少により、居宅介護料収益が前年と比べ4,503千円の減収となった。ふれあいセンター安代拠点においては利用者が増加したが、りんどう苑拠点において施設内で新型コロナウイルスが発生し、利用控えがあったことが要因のひとつである。施設介護料収益は前年と比べ2,233千円の増収となったが、サービス活動全体では6,714千円の減収となる。これは前年度の新型コロナウイルス感染症関係の補助金や処遇改善支援補助金等の収入が大きかったためである。

人件費については前年度と比べて職員賞与が1,276千円の減少となり、職員給料においては職員配置の増や新型コロナウイルス陽性者の施設内療養者対応への時間外手当、国の処遇改善支援手当の支給があったにも関わらずさら、全体として217千円の増加に留まった。人件費全体では1,568千円の減少となる。

経費については全体で201千円の減少となった。前年度から引き続き物価、重油・電気料金の単価が上昇しているものの、重油・電気代においては使用量の節制に努め、2,551千円と減少した。しかし、施設設備の修繕が度々発生し、1,342千円増加となった。また、介護ロボット施設整備補助金を利用し、無線LAN環境の整備や見守りシステムを導入し、固定資産を取得した。ふれあいセンター安代拠点においては送迎中の車両事故により市所有の公用車を廃車にしまい、自動車保険を利用し、同等の車両を買い替えたため、特別活動増減も395千円減少している。当期末繰越活動増減差額は188,974千円と前年比89.38%となった。

5 地域交流の状況

5月以降、新型コロナウイルス感染症が5類となったものの、感染症対策のためボランティア等の受け入れはできていない。りんどう苑においては例年通り安代地区民生児童委員のボランティアは外作業のみに留まったが、ふれあいセンターにおいては近隣小学校とこども園との交流ができています。りんどう苑とグループホームやがみ入所者数名は、田山地区の行事に参加し交流ができた。今後も感染対策を継続したうえで外出機会を増やし、入所者の社会参加を促すことができるよう支援する。また、これまで制限されてきた活動が実施できるよう、ボランティアの受け入れ方法を検討していく必要がある。

介護実習については、感染対策を実施したうえで、継続して受け入れができていますが、安代中学校への出前講座は本年度より休止となり、生徒の施設見学受け入れについても実施できなかった。

(1) 慰問・ボランティア受け入れ状況

年月日	慰問・ボランティア団体名	内容	人数
令和5年5月29日	安代小学校（4年生）	見学、質疑応答	16名
令和5年6月4日	沢目むつみ会（地域協力員）	苑庭床作り	1名
令和5年6月14日	民生児童委員ボランティア	苑庭草刈	30名
令和5年6月16日	沢目むつみ会 （沢目婦人会、苗代沢自治会）	花植え	21名
令和5年7月7日	沢目むつみ会 （老人クラブつるかめ会）	花壇草取り やがみ花壇草取り	16名
令和5年7月11日	安代小学校（4年生）	見学、質疑応答	16名
令和5年8月2日	沢目むつみ会 （新興通姥子石自治会）	花壇草取り	21名
令和5年9月13日	沢目むつみ会 （矢神田中自治会、地域協力員）	花壇草取り	22名
令和5年11月1日	安代小学校（4年生）	発表会、朗読会	16名 (159名)

(2) 視察・研修受け入れ状況

年月日	視察・研修受け入れ団体名	内容	備考
令和5年5月22日 ～6月21日	北日本医療福祉専門学校	介護実習Ⅱ-①	1名
令和5年7月24日	平舘高校	インターンシップ	1名
令和5年10月2日 ～10月27日	盛岡医療福祉スポーツ専門学校	介護実習Ⅱ-③	2名
令和5年11月30日	盛岡医療福祉スポーツ専門学校	在宅介護実習	1名 (5名)

() は延べ人数

6 リスクマネジメント

保険者への介護事故報告数は5件。骨折の事例が3件あり。右上腕骨骨折の事例では、確たる原因が不明であったため、骨折の可能性のある要因を分析し、対応策を検討した。また、短期入所事業所では普段から歩行している利用者が転倒により骨折した事例が2件発生した。発生状況から、同一利用者の転倒が続いたこともあり、ハインリッヒの法則を意識し、同様の事故が発生しないようにPDCAサイクルを進めていく対応が求められる。今年度に発生した事故については、施設側に過失と認められる案

件はなく、家族からの慰謝料や賠償請求はなかったものの、損害にあたる治療費は善良管理者注意義務を履行として、事業所が負担することで事故終結している。

昨年度に引き続き介護事故及びヒヤリハット報告の要因分析をしたうえで対応策を検討する体制を整え、介護事故におけるPDCAサイクルを強固にしていく。

(1) 苦情相談の受付・解決の概要

ア 受付方法

分類	電話	手紙	本人	その他
苦情	0	0	3	0
相談	随時	随時	随時	随時

イ 苦情相談内容別解決方法

分類	相談助言	紹介伝達	斡旋	通知	その他	継続中
サービス内容について	0	0	0	0	0	0
職員の対応について	3	0	0	0	0	0

(2) 事故発生状況

行政報告事故

事業所名	事故内容
特別養護老人ホームりんどう苑	移乗時に腫れを確認。病院受診にて右上腕骨骨折の診断
	食堂にて車いすと一緒に転倒し頭部裂傷
りんどう苑短期入所事業所	居室にて転倒し、左大腿骨転子部骨折
	個室側廊下にて転倒。下肢の痛みと頭部打撲のため病院受診（異常所見なし）
	居室にて転倒し、右大腿骨頸部骨折

7 I W A T E ・ あんしんサポート事業

社会福祉法人が種別を超えて連携・協力し、制度の狭間にある方々の自立を支援するためセーフティネットを構築する事業である。アウトリーチを伴う活動により地域の福祉課題を把握し、新たな社会資源を創出することを目的として実施しているが、令和5年度の相談者はいなかった。

8 各委員会の活動状況

(1) サービス向上委員会

第三者評価の自己評価の実施ができなかった。補助金申請により全館Wi-Fi整備、介護ロボットの導入ができた。ICTの活用により、業務の円滑化や負担が軽減で、ケアの向上ができるようにしていきたい。

(2) 認知症ケア委員会

講師を招聘しての研修会は実施できていないが、年2回の動画研修を実施できた。認知症ケアに関するチラシを委員会で共有、職員の目の届くところに掲示し、自己啓発によるサービスの向上に努めた。

(3) 衛生委員会

令和5年度の労災発生件数は4件。職員の健康に関する取り組みが労災防止にもつながるため健康経営の認定に向けた取り組みは今後も継続する。ストレスチェック指標に関しては昨年に続き目標の数値を達成できなかった。今後はより具体的な取組を目標に設定する必要がある。また、残業時間について、

特別養護老人ホームの残業は主に感染症の発生によるものだった。時間数だけで比較すると令和4年度より17%の削減となった。

(4) 広報委員会

年4回の発行が1回のみとなった。次年度は計画的に発行していきたい。また、ホームページやSNSなどで法人内の活動状況の更新がほとんどできなかったのも反省点である。

(5) 感染症対策委員会

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザウイルス感染症、風邪等が繰り返し蔓延した。特別養護老人ホームりんどう苑内においてはクラスターとなり、利用者も多く罹患したが、それ以上に職員の感染が相次いだ。各事業所で訓練を含めた感染対策をしているものの、それ以上の感染力は予測を上回り、罹患患者数は前例のないものとなった。引き続き、サービス形態にあったマニュアル及びBCPを実践し、蔓延防止に努めていきたい。

(6) 高齢者虐待防止検討委員会

虐待防止の為の指針やマニュアル等は整備したものの、それを深める研修会を開催することができなかった。しかしながら、各地で施設での虐待報道があり、その内容を職員に伝え注意喚起した。令和6年度からは介護保険法運営基準上で研修や委員会の運営は必置となることから、計画的に進めていく必要がある。

(7) 地域貢献委員会

安代会事業の「安心サポート事業」、「不良な生活環境を解消するための支援」についての案件はなかった。ドライブサロン事業においては、感染状況を見ながら継続した。1月は特別養護老人ホームにおいて感染症が蔓延したため休止した。今後も事業を継続して、地域で暮らしていけるよう支援していく。

① 地域貢献事業ドライブサロンに関すること

(1) 月別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	20	21	30	26	25	28	25	21	26	0	22	23	267

9 防災訓練の活動状況

年月日	訓練種別	実施内容	参加者
特別養護老人ホームりんどう苑拠点			
2月28日	総合避難訓練(前期)	火災発生を想定し消火、通報、避難誘導の要領を再確認した。消火については屋内消火栓、消火器の配置を確認し迅速に初期消火への対応。通報、非常電源については通報装置、非常電源の使用要領を再確認する。新型コロナウイルス感染症予防対策として避難等は省略し、発電機の稼働訓練等を実施する	職員
3月25日	総合防災訓練(後期)	災害を想定し訓練を実施。利用者の安全確保を図る為、避難場所の確認、避難の手順を確認し防災技能、意識の向上、関係機関との連携の確認を行う。新型コロナウイルス感染症予防対策として避難等は省略し、炊き出しのみ訓練する	職員 日清医療食品
ふれあいセンター安代拠点			

12月26日	総合避難訓練(前期)	デイサービスセンター和室の炬燵からの火災発生を想定し、消防署への通報訓練、初期消火訓練(確認)及び避難訓練する。利用者の生命と安全確保、避難経路の確認ともに職員及び入居者の防災意識を高めることを目的とした	職員(デイ、生活支援ハウス) デイサービス利用者 生活支援ハウス入居者 社協職員
3月26日	総合避難訓練(後期)	2カ所の火災発生を想定し訓練した。1カ所はデイサービスセンター厨房からの火災発生を想定し訓練を実施。天候も良く、本来の避難ルートに沿って避難し、避難場所も外に設置。訓練終了後に発電機や投光器等の使用方法について実際に設置して説明し、各職員と情報共有する。2カ所目は支援ハウス調理室ガス台より火災発生を想定し、消防署への通報訓練、安全確保と生命を守るため避難場所へ入居者の避難誘導と避難経路の確認とともに、職員及び入居者の防災意識を高めることを目的とした	職員(デイ、訪問介護、生活支援ハウス) 生活支援ハウス入居者 社協職員
グループホームやがみ拠点			
7月25日	総合避難訓練(前期)	日中、ボイラー室からの出火を想定し、消火器による初期消火訓練、避難誘導訓練、一般回線による通報訓練を実施。昼食は非常食を提供。水消火器による消火訓練を行い、使い方を再度確認。利用者の生命、安全な避難誘導を行い、職員及び入居者の防火意識を高める訓練をする	職員 入居者
3月6日	総合避難訓練(後期)	夜間、ボイラー室からの出火を想定し、消火器による初期消火訓練、避難誘導訓練、一般回線による通報訓練を実施。打ち合わせを行い不安なくできたが問題点も散見したことから改善する必要がある	職員 入居者

IV 事業別サービスの事業報告

1 特別養護老人ホームりんどう苑

年間平均介護度が4.0で推移し、昨年度から0.1微減した。退去された方は26名となり、施設で看取りになられた方は23名となる。また、繰り返された感染症の蔓延により、3名の方が罹患後に病院で亡くなっている。改めて感染症の脅威と難しさを痛感した年度であった。新型コロナウイルス感染症は感染症法上、第5類と分類され、世間では終息または脅威から除外されたものと捉われているが、実際の高齢者施設では以前の感染対策が継続され、基礎疾患を有する高齢者が暮らす生活の場であることを鑑み、行事や事業を慎重に進めなければならない。

社会福祉サービス第三者評価をもとにした、自己評価を行う予定であったが、実施できなかった。新型コロナウイルス感染症への対応が最優先となり、サービスについて振り返ることができず、サービスの質

の向上には至らなかった。今後、介護職員の人材不足問題の解消は難しいとされることから、ICTを取り入れた「生産性の向上」が求められる。そこで岩手県で主管している介護ロボット導入補助事業を活用したが、審査や実施時期が大幅に遅れ機器の導入のみとなった。次年度はその機器を活用していくことが求められる。

① 入所者の利用に関すること

(1) 保険者別在籍状況

保険者	年度末現在数			令和5年度	令和5年度
	男性	女性	計	入所者数	退所者数
盛岡北部行政事務組合	16	37	53	23	23
二戸地区広域行政事務組合	1	1	2	1	3
鹿角市	0	1	1	1	0
盛岡市	1	0	1	0	0
合計	18	39	57	25	26

(2) 月別入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前月末入所者数	58	57	57	56	56	54	56	55	56	57	53	57
入所	0	1	3	1	2	2	3	2	3	1	6	1
退所	1	1	4	1	4	0	4	1	2	5	2	1
月末入所者数	57	57	56	56	54	56	55	56	57	53	57	57

※末日の入所者数には末日退所者は含まない。

(3) 要介護度別利用状況表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度2	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	58	62	732
要介護度3	360	382	390	403	403	420	464	470	529	568	568	654	5611
要介護度4	720	710	633	651	637	552	584	581	651	619	582	691	7611
要介護度5	592	620	578	604	645	630	643	543	509	461	370	372	6567
合計	1732	1774	1661	1720	1747	1662	1753	1654	1751	1710	1578	1779	20521
平均	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	4.0

(4) 入所者の認知症度別状況

区分	男性	女性	合計
自立	0	0	0
I	2	2	4
II a	1	1	2
II b	2	3	5
III a	7	18	25
III b	1	4	5
IV	4	11	15
M	1	0	1

(5) 入所者の寝たきり度状況

区分	男性	女性	合計
自立	0	0	0
J 1	0	0	0
J 2	0	0	0
A 1	1	2	3
A 2	1	13	14
B 1	4	9	13
B 2	6	9	15
C 1	2	3	5

C 2	4	3	7
-----	---	---	---

(令和6年3月31日現在)

(6) 月別面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家族数	35	30	45	60	54	19	38	10	19	22	4	26	362
面会数	71	69	103	121	142	30	94	19	35	49	7	39	779
1日平均	2.4	2.2	3.4	3.9	4.6	1.0	3.0	0.6	1.1	1.6	0.2	1.3	2.1

※感染対策の為面会規制中。

② 入所者の処遇に関すること

(1) クラブ活動実施状況

クラブ名	参加人数 (延べ)	平均参加人数	開催状況
手 工 芸 ク ラ ブ	30	3	年 10 回
お 料 理 ク ラ ブ	15	5	年 3 回

(2) 行事・レクリエーション活動等 実施状況

月	内 容	参加人数
4月	誕生会 開苑記念食事会 手芸クラブ	105 人
5月	誕生会 母の日 手芸クラブ	55 人
6月	誕生会 父の日 手芸クラブ	45 人
7月	誕生会 夕涼み会 お料理クラブ	105 人
8月	誕生会 盆供養 体操 手芸クラブ 花火鑑賞	110 人
9月	誕生会 体操 敬老会 秋彼岸供養 手芸クラブ	100 人
10月	誕生会 手芸クラブ	45 人
11月	誕生会 手芸クラブ	45 人
12月	誕生会 クリスマス会 お料理クラブ 正月準備	75 人
1月	誕生会 鏡開き 手芸クラブ	65 人
2月	誕生会 節分 お料理クラブ バレンタインデー 手芸クラブ	130 人
3月	誕生会 お料理クラブ 春彼岸供養 ホワイトデー 手芸クラブ	70 人
計		950 人

③ 入所者の健康管理に関すること

(1) 入所者の疾病別状況

(令和6年3月31日現在)

病 名	男	女	計	病 名	男	女	計
心臓疾患	3	11	14	内分泌・代謝系疾患	3	9	12
脳血管疾患	10	12	22	精神系疾患	2	1	3
呼吸器系疾患	2	2	4	便秘症	17	33	50
消化器系疾患	2	6	8	高血圧症	9	24	33
泌尿器系疾患	5	3	8	糖尿病	2	3	5
整形外科気系疾患 (骨粗鬆症含む)	4	14	18	悪性新生物	1	1	2

アルツハイマー型 認知症	4	19	23	経管栄養	2	1	3
レビー小体型認知症	1	1	2	ペースメーカー	0	1	1
認知症	3	12	15	膀胱留置カテーテル	2	1	3
パーキンソン症候群	0	1	1	その他	1	3	4

(重複あり)

(2) 各種検査・治療・予防接種・通院・入院状況

(令和6年3月31日現在)

各種検査（延回数）		通 院（延人数）		入 院（延日数）	
血液検査	60	内科	0	内科	7名 315日
心電図検査	0	整形外科	8	外科	0
胸部X線	60	精神科	24	神経内科	0
腹部X線	22	循環器科	3	整形外科	0
尿検査	10	眼科	3	脳外科	0
服薬	58	皮膚科	0	泌尿器科	3名 6日
感染症（インフルエンザ）	19	耳鼻科	0	精神科	1名 13日
感染症（新型コロナウイルス）	37	外科	3	消化器科	0
排便管理	58	泌尿器科	6	呼吸器科	0
インフルエンザ予防接種	55	歯科	3	循環器科	0
新型コロナウイルスワクチン	113	脳神経外科	2	歯科	0

④ 入所者の給食に関すること

(1) 食事形態について

(令和6年3月31日現在)

主食	おかゆ	パン	ごはん	ゼリー おかゆ	やわらか	経管栄養	おにぎり (やわらか)	総計
男	5	0	1	3	5	3	1	18
女	14	0	8	7	10	1	0	40
総計	19	0	9	10	15	4	1	58

副食	経管栄養	なめらか食	ソフト食	軟菜食	常食	総計
男	3	2	3	9	1	18
女	1	7	11	11	10	40
総計	4	9	14	20	11	58

(2) 年間行事食提供状況

行事名		献立名
4月	開苑記念日	手毬寿司、太巻き、フルーツ盛り合わせ、すまし汁、苺ケーキ、抹茶水饅頭
7月	夕涼み会	焼きそば、味噌焼きおにぎり(味噌たんぽ風)、焼き鳥&つくね、とうもろこし、胡瓜浅漬け風、すいか
9月	敬老会	二色いなり、銀たらの照り焼き、う巻き、天ぷら、牛肉と里芋しぐれ煮、炊き合わせ、菊とほうれん草の和え物、果物、紅白そうめん汁、餡かけ茶碗蒸し、ケーキ、饅頭

11 月	食事会	回転寿司、茶碗蒸し、すまし汁、ケーキ、水菓子
12 月	クリスマス会	主食バイキング（カニ雑炊、ナポリタン、グラタン、チキンライス）、星のコロッケ、シーザーサラダ、青りんごゼリー、スープ

(3) 年間栄養摂取状況

成分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均値	基準値
エネルギー	1492	1491	1490	1498	1496	1509	1506	1512	1496	1498	1520	1516	1502	1486
たんぱく質	52.1	52.2	51.7	52.3	52.0	52.6	52.9	53.0	52.1	51.1	52.7	52.9	52.3	49.0
脂質	42.3	42.9	42.5	43.3	42.7	42.6	43.5	42.8	43.8	42.5	44.5	44.0	43.1	41.3
カルシウム	718	747	729	757	724	747	757	674	718	664	750	726	726	589
鉄	8.9	9.4	9.2	9.3	9.6	9.7	9.5	8.9	9.8	9.2	9.3	9.6	8.9	9.4
レチノール活性等量	626	651	624	621	589	639	550	544	581	609	578	600	701	601
ビタミンB ₁	0.87	0.89	0.90	0.92	0.96	0.82	0.92	0.90	0.87	0.87	0.94	0.95	0.90	1.00
ビタミンB ₂	0.84	0.87	0.85	0.85	0.83	0.84	0.88	0.84	0.86	0.82	0.87	0.88	0.85	1.10
ビタミンC	78	75	78	74	73	77	86	66	78	72	79	85	77	90
塩分	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	6.8	6.9	6.9	7.0	7.0	6.9	6.9	7.0

⑤ 入所者の機能訓練に関する事

5 月～11 月は感染症の影響により自立訓練や A D L 訓練は自粛せざるを得ない状況であったが、12 月以降は週に 1 回、4 時間程度の個別機能訓練を実施する事ができた。訓練内容としては入所者の嗜好やニーズに合わせた趣味活動や軽作業、個々の状態に合わせたトイレ動作などの A D L 訓練や起立訓練、歩行訓練を中心に行った。著明な身体機能の変化や A D L の介助量軽減にはつながっていないが、前年度よりも拒否や訓練を休む入所者も少なくなっている。今後も適切な評価を行い、入所者に合わせた機能訓練を実施していく。

⑥ 委員会の活動状況

(1) リスクマネジメント委員会

毎月の定例会議を開催し、ヒヤリハット及び事故報告の共有と必要時の再検討を行った。ヒヤリハットの報告数が少ないため、今後もヒヤリハット報告の重要性を周知し、事故に対する気づきとして活用していく必要がある。認知症状の強い入所者が多く、対応策に苦慮する事例もあるものの、各入所者の状態を適切にアセスメントしたうえでリスク分析を行い、P D C A サイクルの確立を目指す。マニュアルや 24H シートの改定は引き続き行っていく。

(2) 行事クラブ委員会

コロナが 5 類になった事で中学校の運動会やバスハイクなどにも少しずつ参加できた。しかし、施設内の感染があり急遽、行事への参加が中止になる事もあった。慰問などができない分、職員の催し者等を行事で楽しんでもらえた。今後も職員も入所者も一緒に楽しめる行事を作っていきたい。また、新たに映画鑑賞等も取り入れ、行事で入所者の笑顔の写真を多く撮影したいと考えている。

(3) 褥瘡対策委員会

排泄委員会と合同で委員会を開催し褥瘡保持者・褥瘡リスク者の情報交換を行い状態把握と対応ができていた。褥瘡発生予防と改善に向け洗浄、保湿、体位交換（除圧も含め）など対策を日常的に行うこ

とができていた。今後も皮膚観察を続け適宜評価、処置を継続していき、新たな褥瘡発生予防にも努めたい。

(4) 排泄検討委員会

毎月の会議を行う事は出来なかったが利用者様の状態変化に合わせて都度話し合い、排泄方法、使用物品の見直しを行うことが出来た。動画研修を通して職員の知識と技術の習得に役立てる事ができた為今後も実施し技術向上をしていきたい。

(5) 食事サービス委員会

動画研修において、誤嚥事故予防のため職員が利用者の食事観察を行ううえで留意しなければならない点、観察の着眼点について理解と知識向上を図ることをねらいとした。摂食嚥下の後期で見られる障害について理解を深めたことや、職種、職員間でもそれぞれの視点や考え方が窺えた。また、現在の食事介助や環境整備について問題提起する意見も見られた。職員で共有し今後のサービス向上・改善につなげていきたい。

(6) 身体拘束廃止検討委員会

隔月1回の定例会議において、各事業所の身体拘束の実態や抑制廃止の可能性について検討した。グループホームやがみにおいては、身体拘束は実施せずに対応できたが、りんどう苑短期入所事業所では1名、長期入所において2名、身体拘束が必要な事例があった。定例会に加えて臨時の委員会を開催し、適切な手順、方法で身体拘束を行い、家族とも連絡を取りながら対応している。研修ではマニュアルに沿った対応を周知し、身体拘束の三要件や緊急やむを得ない場合について改めて確認した。身体拘束の適正化に努めるため、研修内で身体拘束の事例検討を行い、身体拘束を行わないための工夫等を検討する機会を設けた。

日常の声がけについては、スピーチロックと捉えられるような声がけや言葉遣いにならないように研修でも取りあげたが、定期的に注意喚起や呼びかけが必要である。

2 りんどう苑短期入所事業所

昨年度同様に要介護2の利用希望者が多く、日常生活動作が自立できている利用者も多い。一方で、インシュリン注射や在宅酸素をはじめとした医療ニーズの高い利用者が増えており、施設の介護、看護体制の中でどのように対応していくか、緊急時の対応手順などを事前に協議、検討する必要がある。今後も医療ニーズの高い方の利用があると予測されるため、それぞれのケースに応じた対応ができるようにアセスメントし、情報共有に努める。

昨年度までと同様に利用前の検温をする等、感染対策をしながらの利用継続ができていたが、特養において12月にインフルエンザ、1月には新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、短期入所利用者も罹患する事例があった。家族と情報共有しながら適切に病院受診等の対応はしたものの、入院となった利用者もいたことから、日々の感染対策、標準予防策の重要性を再認識した。レク活動については昨年度同様に実施が少なく、利用者同士の交流が少ない現状であるため、今後は積極的に行っていく必要がある。また、機能訓練を希望する利用者も増えていることから、標準のサービスとしての機能訓練も適宜実施していきたい。

① 利用状況に関すること

(1) 要介護度別短期入所利用状況表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	29	59	30	30	21	21	23	35	17	5	3	27	300
要介護度2	102	82	80	68	69	91	98	117	122	99	141	130	1199

要介護度 3	30	29	22	51	50	46	50	25	7	57	33	8	408
要介護度 4	79	71	70	74	69	58	61	59	35	32	32	41	681
要介護度 5	0	0	21	15	0	0	0	0	0	0	0	0	36
合計	240	241	223	238	209	216	232	236	181	193	209	206	2624

(2) 要介護度別介護予防短期入所利用状況表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	9

(3) 八幡平市配食サービス受託事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	31	22	36	34	30	23	17	25	23	25	24	25	315

3 りんどう苑デイサービスセンター

複数回利用や新規利用者が増え利用人数を増やすことができたが、利用者数は予定より下回る。10月以降、施設入所、短期入所、越冬等があり徐々に下回るようになる。また1月に利用者や職員の新型コロナウイルス感染が判明し、利用を休む方が増えたことから、予定より利用者数が大きく下回る。今後も介護予防の視点を含めた早めのサービス利用を地域に浸透させることで新規利用につなげたい。昨年に続き新型コロナウイルス感染症の流行で活動内容を変更し取り組んできた。新たな生活に徐々に利用者や職員ともに慣れてきたが、感染対策を継続しサービスの質を維持するよう取り組みたい。

① 利用状況に関すること

(1) 利用登録状況 (令和6年3月31日現在)

区分	男性	女性	合計
舘市・兄川	1	8	9
石名坂・瀬の沢	0	9	9
新興通・苗代沢	1	9	10
田山・杉沢	3	7	10
栗木田・長者前	0	0	0
新町	1	0	1
合計	6	33	39

(2) 世帯状況 (令和6年3月31日現在)

区分	男性	女性	合計
一人暮らし	0	10	10
夫婦暮らし	3	2	5
家族と同居	3	21	24
合計	6	33	39

(3) 要介護度別通所介護利用状況表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度 1	120	145	145	141	125	117	120	122	115	81	115	118	1464
要介護度 2	108	131	142	125	129	128	119	107	96	86	87	110	1368
要介護度 3	54	68	70	70	62	55	75	64	56	27	25	21	647
要介護度 4	19	7	8	11	12	2	4	3	4	0	2	0	72
要介護度 5	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
実施日数	20	23	22	20	22	21	22	22	21	19	21	21	254
合計	311	352	365	347	328	302	318	296	271	194	229	249	3562

(4) 要介護度別介護予防通所介護利用状況表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	25	31	38	36	34	29	36	34	31	28	43	28	393
要支援2	0	12	14	12	12	8	12	13	9	8	8	0	108
実施日数	20	23	22	20	22	22	22	22	21	19	21	21	255
合計	25	43	52	48	46	37	48	47	40	36	51	28	501

(5) 活動状況

	内容		内容
4月	スカットボール 長さ比べ どっぴき ペットボトルボーリング	10月	バック詰め競争 足で輪投げ どっぴき 長さ比べ
5月	競馬ゲーム 倒せモンスターボックス どっぴき 的当てゲーム	11月	ピンポンでポン スカットボール コップに玉入れ 手工芸
6月	ならべてポン ビデオ鑑賞 誕生会 (4.5.6月) セタ装飾	12月	手工芸 クリスマス装飾 誕生会 (10.11.12月) 的当てゲーム
7月	ボール送り 長さ比べ ペットボトルボーリング スカットボール	1月	かるた大会 どっぴき 餅つき会 仕分け名人 倒せモンスターボックス
8月	的当てゲーム どっぴき 上映会 ビデオ鑑賞 猿上りゲーム	2月	お餅ひっくり返しゲーム しりとりにカードゲーム フライパンフリフリゲーム 春の装飾
9月	茶話会 スカットボール 誕生会 (7.8.9月) 共同作品作り	3月	春の装飾 スカットボール 誕生会 (1.2.3月) 茶話会

(6) 八幡平市日中一時支援事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	0	0	4	6	5	5	4	5	3	5	5	42

4 安代会居宅介護支援事業所

事業所並びに個人の目標を設定し、達成するよう努めた。目標達成のため積極的に研修会に参加した。外部研修は勿論のこと併せて内部研修を概ね月1回実施することで、ケアマネジメントの力量を高めることができた。特にフレイルやサルコペニアに関する栄養、口腔、リハビリテーションについての学びが、地域福祉(不足している資源などについて)を考えるきっかけとなった。また福祉や医療を取りまくさまざまな課題(ヤングケアラー、ACP、認知症など)を取り上げ、総合的な支援の視点を強化することができた。

ケアプラン作成件数については年度を通じてみると目標値を達成したが、年度後半にかけて目標値を下回る状態が続いた。

(1) ケアプラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	31	32	34	35	29	30	30	28	28	26	25	26	354
要介護度2	28	27	28	29	31	33	29	30	27	28	28	29	347

要介護度3	8	8	9	10	11	11	12	14	11	10	11	8	123
要介護度4	8	5	5	5	4	4	3	3	4	3	3	3	50
要介護度5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13
合計	76	73	77	80	76	79	75	76	71	68	68	68	887

(2) 介護予防ケアマネジメントケアプラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	14	13	14	15	12	9	12	15	14	14	13	10	155
要支援2	18	21	19	21	17	24	22	19	20	19	16	16	232
合計	32	34	33	36	29	33	34	34	34	33	29	26	387

5 りんどう苑在宅介護支援センター

月に1度、地域巡回をし、相談窓口の広報を行った。結果、相談件数が増え必要とするサービスや窓口適切に紹介することができた。

(1) 相談業務状況

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護に関する相談													
介護方法等	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	1	0	5
認知症・精神	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	0	5
医療に関する相談	0	0	0	0	0	2	1	0	2	1	2	0	8
介護保険に関する相談													
介護保険制度全般	1	3	1	0	0	1	2	0	3	2	3	0	16
要介護認定	4	5	5	1	0	8	7	4	4	1	6	1	46
ケアプラン作成	1	0	1	1	2	2	0	0	3	9	0	0	19
介護サービス（在宅）													
訪問サービス	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	1	0	5
通所サービス	1	3	2	0	3	1	1	2	1	7	0	6	27
短期入所サービス	0	2	0	0	1	1	0	0	0	6	0	0	10
地域密着型サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用料及び保険料関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢者福祉サービスに関する相談													
生活支援	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
介護予防・生きがい活動	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
家族の介護支援	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
健康づくりと保健事業に関する相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設入所に関する相談	0	0	0	0	2	2	0	0	1	7	1	0	13
福祉用具に関する相談	0	1	0	0	2	0	0	0	1	2	0	0	6
住宅改修に関する相談	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	4
諸制度に関する相談													
諸手帳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
諸手当	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
実態把握	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	5
苦情に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年金・保険・財産に関すること	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

権利擁護に関すること													
虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見制度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
老人福祉施設等への措置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
困難事例に関するもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消費者被害に関するもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	2	2	0	1	0	0	0	6	1	0	12
合計	9	15	15	8	13	22	12	10	19	41	17	7	188

6 ふれあいセンター安代デイサービスセンター

前年度と比較し、要支援者の利用者数は減少したものの、要介護者においては利用者数の増加がみられた。事業計画で平均稼働率63%、1日当たりの平均利用者数19名を目標として掲げていたが、6、7、9、10月期には目標を達成することができた。冬から春にかけては例年通り利用者数の落ち込みがみられている。5月に新型コロナウイルス感染症が感染症分類で5類に引き下げられたが、利用者の重症化リスクを鑑み、引き続き感染症対策に留意したサービス提供を行った。事業所において訓練（シミュレーション）を実施することにより、職員の知識・技術の向上と意識改革にも取り組んだ。その成果が発揮されたのか新型コロナウイルス感染症に加えインフルエンザ等の流行もあったが、事業を休止するほどの感染拡大にはつながらなかった。

10月には送迎中に発生した人身傷害交通事故により複数名の利用者に被害が及んだ。事故後に地域の方々から送迎中の様子についての意見が寄せられ、業務改善に取り組むきっかけとなった。引き続き、地域の信頼回復に尽力していくことを今後の課題とする。

大きな課題が残された一方、喜ばしい出来事もあった。利用者の百寿の祝いを事業所として執り行えたことである。利用者が安心して在宅で暮らせるよう、より一層努力していきたい。

① 利用状況に関すること

(1) 利用登録状況 (令和6年3月31日現在)

区分	男性	女性	合計
新町地区	7	10	17
細野・畑地区	1	8	9
赤坂田地区	1	3	4
曲田地区	0	0	0
浅沢・五日市地区	5	15	20
田山・杉沢地区	0	0	0
舘市・兄川地区	0	0	0
新興通り・苗代沢	0	0	0
合計	14	36	50

(2) 世帯状況 (令和6年3月31日現在)

区分	男性	女性	合計
一人暮らし	6	6	12
夫婦暮らし	1	2	3
家族と同居	7	28	35
合計	14	36	50

(3) 要介護度別通所介護利用状況表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護度1	124	136	158	150	123	136	146	122	114	111	111	98	1529
要介護度2	85	122	108	115	132	119	126	140	93	106	108	114	1368
要介護度3	28	32	30	29	41	41	45	19	34	25	47	29	400
要介護度4	11	19	28	20	27	26	19	28	26	24	26	22	276

要介護度5	0	0	0	0	0	0	0	8	2	0	0	8	18
実施日数	20	23	22	21	23	21	22	22	21	20	21	21	257
合計	248	309	324	314	323	322	336	317	269	266	292	271	3591

(4) 要介護度別介護予防通所介護利用状況表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	18	23	22	18	11	18	24	26	25	23	25	17	250
要支援2	63	65	61	61	58	57	65	62	55	51	50	51	699
実施日数	20	23	22	21	23	21	22	22	21	20	21	21	257
合計	81	88	83	79	69	75	89	88	80	74	75	68	949

(5) 活動状況

	内容		内容
4月	すき焼きゲーム 輪投げ スカットボール シュートゲーム	10月	ビデオ鑑賞 コーンボールゲーム 宝探し ペタボード大会 新聞紙長さ比べ
5月	長さ比べ 牛乳パック積みゲーム タオル飛ばし ペットボトルバレー大会 グラグラ洗濯ばさみ/サイコロ転がし	11月	長さ比べ 茶話会 スカットボール大会 タオル掛けゲーム 牛乳パック積みゲーム
6月	グラグラ洗濯ばさみ/サイコロ転がし 輪投げ 点鳥ルーレット 4,5,6月誕生会 大金持ちゲーム	12月	牛乳パック積みゲーム マジックナイン 魚釣りゲーム クリスマス会&10,11,12月誕生会 ビデオ鑑賞
7月	魚釣りゲーム ビンゴゲーム 宝探し ボウリングゲーム大会 すき焼きゲーム	1月	運試しタオル掛け 双六ゲーム 輪投げ大会 すき焼きゲーム 長さ比べ
8月	すき焼きゲーム 双六ゲーム マジックナイン大会 玉入れ サイコロサッカー	2月	長さ比べ 節分鬼退治 ビンゴゲーム ローラー大作戦 たっぷりキック
9月	サイコロサッカー 長さ比べ カメムシ退治 7,8,9月誕生会 ボウリングゲーム	3月	たっぷりキック 玉入れ マジックナイン 1,2,3月誕生会 ビデオ鑑賞

(6) 八幡平市日中一時支援事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	7	7	8	7	8	8	8	8	9	8	8	9	95

7 ふれあいセンター安代訪問介護事業所

その人が望む、その人らしい生活の実現に向け、地域に根ざした事業として可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した生活が送れるよう必要な支援を行うことができた。

(1) 利用登録状況

区分	男性	女性	合計
館市・兄川	0	1	1

(2) 世帯状況

区分	男性	女性	合計
一人暮らし	3	6	9

石名坂・瀬の沢	0	1	1
新興通・苗代沢	0	0	0
田山・杉沢	0	0	0
栗木田・長者前	0	0	0
新町・曲田	3	3	6
細野・畑	0	0	0
赤坂田	2	0	2
浅沢・五日市	0	1	1
合計	5	6	11

夫婦暮らし	1	1	2
家族と同居	1	1	2
合計	5	8	13

(3) サービス区分別訪問介護利用状況

(単位：回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	27	38	38	43	36	43	43	42	43	43	39	38	473
身体生活	27	29	28	27	29	29	0	5	0	0	6	2	182
生活援助	61	67	76	72	45	43	38	49	41	38	40	39	609
合計	115	134	142	142	110	115	81	96	84	81	85	79	1264

(4) サービス区分介護予防訪問介護別利用状況

(単位：回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防Ⅰ	20	20	21	16	19	14	12	17	17	15	17	18	206
予防Ⅱ	0	0	0	9	8	21	19	15	6	5	0	0	83
予防Ⅲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	20	20	21	25	27	35	31	32	23	20	17	18	289

(5) 障害福祉サービス事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
実施日数	28	26	20	28	25	25	24	24	28	24	26	28	306

8 ふれあいセンター安代高齢者生活支援ハウス

入居者数は凡そ例年通りとなっている。年間を通し感染症対策と入居者の体力作りに励んだ。入居者の中に新型コロナウイルス感染症に罹患した方もいたが、幸い重症化せず、高齢者生活支援ハウス内で療養を終えることができた。今後も感染症対策と体力作りを行いながら、入居者が楽しみをもって生活できるよう職員一丸となって取り組んでいきたい。

(1) 入居者利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	10	4	4	3	3	3	3	9	10	10	9	9	77
利用者数	215	86	120	93	88	90	93	188	281	265	261	250	2030

9 グループホームやがみ

3名の退所、2名入所となり、入居者の入れ替わりがあったものの、馴染みの関係を築き、心身の状態を穏やかに認知症の改善に努めることができた。

健康面においては、感染予防の為、各種予防接種実施。精神科等各診療科の医療機関の連携を図ることができた。コロナ禍によりご家族、地域との交流の機会が制限され、人的交流が前年度同様に少ない年度

であった。その中でも、非接触による面会の機会を設け、季節に合った行事や食事を取り入れ楽しむ機会を増やした。

(1) 保険者地域別利用状況 (令和6年3月31日現在)

保 険 者 名	男	女	計
盛岡北部行政事務組合	3	6	9
合 計	3	6	9

(2) 入居者在籍状況

入所状況	男性	女性	合計
要介護度1	0	0	0
要介護度2	0	1	1
要介護度3	2	4	6
要介護度4	1	0	1
要介護度5	0	1	1
合計	3	6	9

(3) 月別入居状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初人員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
利用者数	270	279	270	254	249	270	279	270	276	248	230	245	3140

(4) 通院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 科	2	5	3	5	1	4	0	4	3	1	2	1	31
精 神 科	3	4	3	4	5	3	1	4	1	2	2	2	34
脳神経外科	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	0	14
消化器科	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4
泌尿器科	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4
循環器科	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4
呼吸器科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
眼 科	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	6
歯 科	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
延べ人数	12	12	10	14	7	8	8	9	8	8	5	3	104
延べ日数	5	7	4	6	4	4	6	5	6	6	6	3	62
家族付添	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	4

歯科検診	5	5	3	4	3	3	5	3	0	4	4	4	43
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(5) レクリエーション活動実施状況及び関連行事

区 分	活 動 内 容	誕生会	会 議 等	その他の事業
4 月	りんどう苑開所記念昼食会 おやつ作り 誕生会	2 人	職員会議	
5 月	母の日（お楽しみ会） おやつ作り バスハイク（花見） 浅沢神楽見学	0 人	運営推進会議 職員会議	新型コロナワクチン予防接種（6 回目）
6 月	父の日（お楽しみ会） おやつ作り 浄法寺小学校相撲大会	0 人	職員会議	沢目むつみ会
7 月	誕生会 バスハイク（先祓い見学）前期総合避難訓練 セタ会	0 人	運営推進会議 職員会議	沢目むつみ会
8 月	納涼祭 花火見学 誕生会 バスハイク（ふうせつ花）	2 人	入所判定会議 職員会議	沢目むつみ会
9 月	敬老会 誕生会 バスハイク	1 人	外部評価 運営推進会議 職員会議	沢目むつみ会
10 月	誕生会 バスハイク紅葉（荒沢地区周辺）	0 人	職員会議	新型コロナワクチン予防接種（7 回目） 沢目むつみ会
11 月	誕生会 秋の収穫祭	1 人	運営推進会議 職員会議	インフルエンザ予防接種
12 月	誕生会 クリスマス会・忘年会	1 人	職員会議	
1 月	新年会 福笑い会 鏡割り・みずき団子作り	0 人	運営推進会議 職員会議	
2 月	節分豆まき バレンタインお楽しみ会	1 人	入所判定会議 職員会議	
3 月	雛祭り行事 誕生会 ホワイトデーお楽しみ会 後期総合避難訓練	1 人	運営推進会議 職員会議	

(6) 運営推進会議開催状況

開催年月日	内 容	参加者
5 月	1) 令和 5 年度事業計画・年間行事予定 2) 活動報告・次月予定 3) 事故・ヒヤリハット報告（事故 3 件 ヒヤリ 0 件） 4) その他 運営推進介護構成員名簿・任期期間	7 名
7 月	1) 令和 5 年度第 1 回やがみ利用者アンケート結果 2) 活動報告・次月予定 3) 事故・ヒヤリハット報告（事故 5 件 ヒヤリ 4 件） 4) その他	8 名
	1) 外部評価実施 経過報告	8 名

9 月	2) 活動報告・次月予定 3) 令和5年度第2回やがみ利用者アンケート結果 4) 事故・ヒヤリハット報告（事故3件 ヒヤリ1件） 5) その他	
11 月	1) 外部評価実施 結果報告 2) 令和5年度第3回やがみ利用者アンケート結果 3) 活動報告・次月予定 4) 事故・ヒヤリハット報告（事故2件 ヒヤリ2件） 5) その他・予防接種状況について	8名
1 月	新型コロナウイルス感染拡大防止する観点から書面会議 1) 令和5年度第4回やがみ利用者アンケート結果 2) 活動報告・次月予定 3) 事故・ヒヤリハット報告（事故1件 ヒヤリ0件） 4) その他	8名
3 月	1) 令和5年度第5回やがみ利用者アンケート結果 2) 活動報告・次月予定 3) 事故・ヒヤリハット報告（事故1件 ヒヤリ2件） 4) その他	6名

(7) 月別面会状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
家族数	7	10	11	8	8	5	9	6	2	7	7	6	86
面会数	9	12	18	8	9	7	13	7	2	11	9	7	112

※感染対策の為面会規制中。

(8) 地域交流スペース利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用者数	14	0	15	0	14	0	13	0	15	0	14	0	85
利用団体数	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	6